

みずくらしいど

校長 加藤雅弘

「それは、なぜ？」の意味

昨日はアンケートに紙幅を割いたため、「それは、なぜ？」を探る意味について詳しく述べる事ができませんでしたので、引き続き説明いたします（通信は毎日発行わけではありません。必要なタイミングでお伝えして参ります）。ある事象について「それは、なぜそうなのか」という理解は非常に重要です。

例えば、保護者会プレゼンの「使える学力の例」の【思考・判断・表現】のところで述べた「駅の周りに商店が多い理由」もこの一つです。みなさんは社会科というと暗記教科というイメージをお持ちの方も多いかもかもしれません。もちろん基礎となる知識は重要ですが、それを活用できるレベルにしておく必要があります。そのキーワードが「なぜ、そうなのか」です。これは3年生の最初の単元「足立区の様子」の一コマです。ここでは、足立区の交通、土地利用、公共施設、古くからの建物、地形などを調べていきます。その土地利用のところで「商店は北千住など駅の近くに多い」ということを分布図をもとに調べます。それで終わっても学習としてはなり立ちます。しかし、それだけでは他の地域を見る時に活用できません。「なぜ、駅の周りに商店が多いのか」その意味が分かれば、応用することができるのです。内容を詳しく言い換えれば「駅には、乗降客がいるため、その近くに商店があれば立ち寄りやすい。そこに店舗すれば売り上げを高めることができる」ということです。儲け話はこれまで教育的にふさわしくないという考えからあまり扱われていませんでした。しかし、人間の活動は経済的な視点を外して考えることはできません。今回の改訂で新たに位置付けられました。（これも実社会に生かす学びという趣旨が反映されているものと推察できます。）昨年、この単元を実践しましたが、3年生も気付くことができましたし、その意見を聞いた児童も理解できていました。このように「なぜ、そうなのか」が理解できれば、「他の都市でも駅の近くにはお店が多いに違いない」と活用することが可能になるわけです。「なぜ、そうなのか」の意味、これは社会科に限らず、全ての教科に共通すると考えています。

今回の保護者会につきましても、「なぜ、そうなのか」を我々が理解することで、今後活用し、適切に対応できるようにして参ります。是非、回答へのご協力をお願い申し上げます。

カットの募集

私は何が苦手といって、絵を描くことほど苦手なことはありません。だからといってフリーのイラストを挿入するのも味気ありません。そこで児童のみなさんからイラストを募集します。大きさはこの枠が最大で、この4分の1位が使い勝ってがよいと思っています。白い紙に描いて提出してください。各クラスから5点でも60枚集まることになります。使い切れない場合もありますので、ご了承願います。✂切は特に設けないのでできた時にお出しただければ結構です。（年組とイニシャルを表に入れて、直接校長室に持ってきてください）

例 加藤雅弘⇒ ●の■ M、K